

平成26年度 高齢者支援センター(中之口高齢者支援センター)利用実績

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
生きがい対応型通所事業 (人)	利用延べ人数計	252	215	242	272	206	220	249	198	190	197	191	226	2,658
	男性(人)	16	16	25	22	20	23	31	25	21	20	22	28	269
	女性(人)	236	199	217	250	186	197	218	173	169	177	169	198	2,389
ゲートボール場 (人)	利用延べ人数計	0	0	0	0	0	0	0	350	376	400	375	450	1,951
	午前(人)	0	0	0	0	0	0	0	175	188	200	200	225	988
	午後(人)	0	0	0	0	0	0	0	175	188	200	175	225	963
総利用者延べ人数 計		252	215	242	272	206	220	249	548	566	597	566	676	4,609
ゲートボール場 (円)	合計金額	0	0	0	0	0	0	0	35,000	37,600	40,000	37,500	45,000	195,100
	午前(円)	0	0	0	0	0	0	0	17,500	18,800	20,000	20,000	22,500	98,800
	午後(円)	0	0	0	0	0	0	0	17,500	18,800	20,000	17,500	22,500	96,300

● 総括・評価

26年度の高齢者支援センターは昨年比をして安定から若干下降ぎみの年であった。
 生きがい対応型通所事業においては、利用のべ人数はトータルで昨年比約90人減となる。1週2人弱減という計算となろうか。27年度からは要介護1の方の利用開始もなくなることもあり、この点も踏まえながら更なる利用促進の検討を進めていきたい。
 だが、殊利用者におかれては相変わらず利用が楽しいと好評をいただいている。ボランティア活動や自主事業としての包括の健康相談等も功を奏していることは間違いないようだ。今後はこの部分の拡充はもとより、更に楽しさが周りまで巻き込めるような「地域密着」という観点をもっと推し進められるようなことも考えたい。
 ゲートボール場についても前年比約480人減。今年度は冬季の練習試合や大会等ではご利用いただけたものの、この部分のみとなっており、普段の練習ということでの利用が少なくなった。原因追及等は実施するが、コートが1面しかなく、複数チームが集まって利用できないということは依然からお話は上がっている。このことを踏まえた上でも利用促進を継続して実施していきたい。